

様式「罹災証明申請書」

罹災証明申請書

年 月 日

今 治 市 長 宛

下記物件が罹災したことについて証明願います。

(受付番号第 号)

(表面)

申請者	住所	電話
	ふりがな 氏名	建物 <input type="checkbox"/> 所有者 <input type="checkbox"/> 非所有者

罹災の状況	罹災年月日	
	罹災場所	今治市
	罹災物件	<input type="checkbox"/> 持家 <input type="checkbox"/> 貸家 <input type="checkbox"/> 借家(所有者名:)
	罹災の原因 および罹災概況	
	添付書類 (提出できる場合)	<input type="checkbox"/> 被害の状況がわかる写真 <input type="checkbox"/> 建物図面

罹災世帯の 構成人員 (被災者支援制 度の手続きのため、必要な場合 にのみ記入)	氏名	続柄	性別	生年月日	氏名	続柄	性別	生年月日	
		世帯主							

(以下、市記入欄)

罹災証明書

罹災の程度	<input type="checkbox"/> 全壊	<input type="checkbox"/> 床上浸水
	<input type="checkbox"/> 大規模半壊	<input type="checkbox"/> 床下浸水
	<input type="checkbox"/> 半壊	
	<input type="checkbox"/> 半壊に至らない	
備考		

上記のとおり相違ないことを証明します。

第 号

年 月 日

今 治 市 長

(裏面)

《罹災証明書について》

- 1 この証明書は、民事上の権利義務関係に効力を有するものではありません。
- 2 「罹災の程度」は、「家屋」を対象として、一棟ごとに母屋で判定します。
- 3 集合住宅等の場合は、一棟全体で判定しますので、部屋によっては、この証明の「罹災の程度」と被害の程度に差が生じる場合があります。
- 4 「罹災程度」は、家屋を屋根・壁・構造体等の部位別に、表面にあらわれた被害を観察して判定します。表面にあらわれない被害（構造体の内部素材そのものの被害等）がある場合には、この証明の「罹災の程度」と異なることがあります。
- 5 この証明書は、原則として1世帯1枚の発行になりますので、大切に保管してください。

《記入上の留意点》

- ・ 申請者は、申請時に本人であることが確認できるものを提示し、「申請者」欄に住所、氏名（法人の場合は、法人名及び代表者氏名）、電話番号を記入してください。
代理人の場合は、下記の委任状を記入し、上記「申請者」欄に住所、氏名（法人の場合は、法人名及び代表者氏名）、連絡先を記入してください。
ただし、代理人が申請者の配偶者、同居の親族においては、下記の委任状は不要です。

委任状

私は、(代理人の住所)
(代理人の氏名又は法人名及び代表者氏名)

を代理人と定め、次の権限を委任します。

罹災証明書の申請及び受領に関すること。

年 月 日

(委任者の住所)
(委任者の氏名)

本人であることを示す書類

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 健康保険証（社保・国保・共済） | <input type="checkbox"/> 旅券 |
| <input type="checkbox"/> 介護保険証 | <input type="checkbox"/> 住民基本台帳カード |
| <input type="checkbox"/> 年金手帳 | <input type="checkbox"/> その他（ ） |
| <input type="checkbox"/> 免許証 | |